

科目名	看護安全管理学特論		D3-208	担当教員名	萩原 邦子、大村 優華
単位数	1単位		選択	配当年次	1年次・第2 Semester (後半)
曜日・時限	水曜日・6限目		教室	オンライン授業	
授業概要	医療安全における看護職の責務を法的側面から理解し、看護管理者に求められる組織の安全文化、組織的安全対策等について概説する。発展課題として現場で直面する事例を題材に、看護実践者及び看護教育(基礎・卒後)、看護管理に携わる者が実施すべき医療安全管理について、グループディスカッションを含めた参加型の授業を展開する。				
到達目標	1) 看護管理における医療安全を理解できる。 2) 看護管理の視点で組織の医療安全の問題点と対策を考えることができる。 3) 臨床現場において医療安全を推進することができる。				
回	日程	見出し	内 容		実践的な授業方法
1	11/30	看護における医療安全の推進(萩原、大村)	医療安全推進の考え方や医療安全に関する概念整理について理解する。[グループディスカッション]		○
2	12/7	医療安全管理の実際(萩原、大村)	医療安全に関するガイドラインを学び、看護師に求められる法的責任を考える。[グループディスカッション]		○
3	12/14	医療倫理・組織倫理と医療安全(萩原)	医療倫理と組織倫理を理解し、倫理的側面から医療安全のあり方について考える。[グループディスカッション]		○
4	12/21	安全文化の醸成(萩原)	医療安全における安全文化を理解し、心理的安全性やチーム医療について考える。[グループディスカッション]		○
5	1/11	医療事故防止のための組織的対策(萩原)	インシデント・アクシデントレポートや、医療安全研修など、組織的対策について考える。[グループディスカッション]		○
6	1/18	状況別医療安全(萩原)	医療安全上問題となる状況を抽出し、検討する。[グループディスカッション]		○
7	1/25	医療安全への統合的アプローチ(萩原)	レジリエンス・エンジニアリング理論に基づく安全マネジメントへの統合アプローチについて理解し、検討する。[グループディスカッション]		○
8	2/1	総括(萩原、大村)	これまでの講義、討論内容をもとに、医療安全について各自が考える課題について検討する。[グループディスカッション][プレゼンテーション]		○
キーワード		医療安全、安全管理、看護管理		履修条件	なし
教材等	教科書(要事前購入)	教科書は特に指定しない。講義で使用する資料は適宜配付する。			
	参考書(任意購入)	「看護職の基本的責務<2021年版>」手島恵(監修)、日本看護協会出版会、2021年 「看護管理学習テキスト第3版 第2巻看護サービスの質管理<2021年版>」井部俊子(監修)、2021年			
成績評価方法(%) [評価のポイント]		①レポート(60%)、②討論への参加・貢献度(40%) [講義内容を理解し、自分の考えをまとめられているかを判断します。]			
授業時間外に必要な学修		自施設の医療安全の現状を把握し、看護管理の視点で自分の役割と責務を考えておくこと。			
学生へのメッセージ		看護管理者に求められる医療安全管理について、体系的かつ実践的に学びます。現場での実践を見据えて、ぜひ主体的に講義に参加してください。			

※ 授業の日程については変更する場合があります。